

## 秋の設計セミナー

# 今、地方だから建築でやれることがある。

オンライン方式 11月10日(水) 9:30~17:30

主催/一般社団法人 町の工務店ネット 協賛/手の物語有限公司

今、「東京的」なるものが「地方」に押し寄せています。広い道路、ショッピングモール、夜中まで煌々と照らすコンビニ、狭い敷地にいっぱい住む住宅。ほんらい「地方」が持っていた、のんびり・ひろびろ・土の地べた・田んぼ・あふれる緑・ぎすぎすしない人間関係などのよさ、あえて言えば自らのアイデンティティを「地方」は失いつつあります。今、大都会はヒートアイランド化とコロナ禍で言われる「密の巣」のような状態に置かれています。「地方」だから、建築でやれることをやって、「東京」が真似したくなるような、そんなパラドックスを起こそうじゃないか。

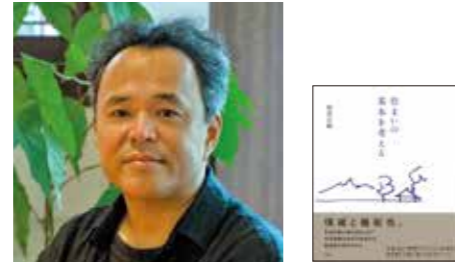
プログラム1 | 9:30~12:30 ◎パネルディスカッション/建築でやれる余地はまだ残されていると考える“粘っている知恵者”が集って、侃侃諤諤“実になる議論”を交わします。

パネラー 泉 幸甫 (いずみ こうすけ)



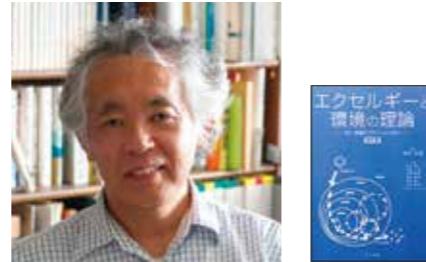
建築家。泉幸甫建築研究所代表。日本大学客員教授。ぼくが目白でやった「Apartment鶉(じゅん)」のような事例は、これから地方でこそ可能性がある。このような仕事をやりませんか。きっと楽しいはず!

パネラー 堀部 安嗣 (ほりべ やすし)



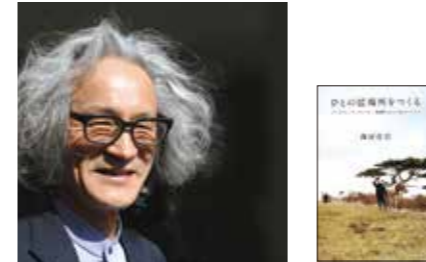
建築家。堀部安嗣建築設計事務所代表。京都芸術大学教授。建築は“市場”という大きな機械の歯車の一部となり身動きがとれなくなっています。地方には“自然”に向き合い、拓ける可能性が残されています。

パネラー 宿谷 昌則 (しゅくや まさのり)



建築環境学者。東京都市大学名誉教授。LEXS研究会代表。「省エネ」「快適」とは何か?生物学・熱力学を踏まえた建築環境学は、自然に内在する恒常性維持のメカニズムを明らかにしてきました。基本的に帰れと思います。

パネラー 田瀬 理夫 (たせ みちお)



ランドスケープ・デザイナー。プランタゴ代表。アクロス福岡、ゆりが丘ヴィレッジなど、ひとの居場所をつくるデザインには、日常性と社会性と地域性の3つが揃っていないとダメだと思う。信条は「地方は与論の本なり」です。

パネラー 高田 宏臣 (たかだ ひろおみ)



高田造園設計事務所代表。地球守代表理事。造園・土木の伝統習に眠る水と空気の健全な循環は、いまこそ必要な視点です。誰もが参加できて、希望を持てる環境改善と再生の現場をご一緒しましょう。

ファシリテーター 西村 佳哲 (にしむら よしあき)



リビングワールド代表。プランニング・ディレクター。『ひとの居場所をつくる』著者。田瀬さんと山あいの町で、集合住宅を開発しました。都市にも地方にも、それぞれの不自由と自由があるな、と思います。

## プログラム2 | 13:15~17:30

講座/脱炭素社会に向けた省エネ対策の「あり方検討会」による適合義務化に関し、中長期目標として太陽光抜き「ZEH」で行くことになりました。不十分な案だとする一方、光発電の義務化が避けられたのを歓迎する声もあります。真に求めたいのは、建築によって何をどこまでやれるかであり、今の熱貫流率で計算するやり方に固執するのではなく、ホドのいい室内気候を実現するため、周壁からの放射熱にこだわる技術。建築家・奥村昭雄によって考案され、50年近い建築実践の中で鍛えられたパッシブシステムが、ここに一つの結実を見ました。注目の「びおソーラー」を取り上げ、技術の詳細を解き明かします。技術コンセプトは、●いたずらに流行を追わず(不変不易)をベースとする。●部品は必要十分で行こう。●セルフメンテナンスを基本とし、ユーザーを含めた見える化をはかる。●既存住宅にも使える技術。●オープンに利用でき、経済性の高いシステムへ。



「びおソーラー」のマニュアル編(全225p)をwebサイトに公開(biosolar.jp/data/)。印刷物で欲しい方には、頒布しております。



講師 秋山 東一  
建築家・フォルクスハウスの生みの親。「秋山設計道場」を開き、設計者の育成に尽くす。



講師 小池 一三  
奔走家・町の工務店代表。パッシブソーラーと「近くの山の木で家をつくる運動」を進める。



講師 松原 美樹  
シンプルで、永く使って、太陽と会話しながら暮らしていく「空気集熱式ソーラー」を愛してやまない。



ファシリテーター 佐塚 昌則  
町の工務店ネットの運営に長く携わり、イノベーションを生み出す工務店のお産婆さんを自認する。

### 募集要項

【参加費】 1,000円/人(税込)

【お申し込み】

■ 右記QRコードより、お申し込みください。

■ 町の工務店ネットのWEBサイトからも、お申し込みいただけます。

<https://machi-no-komuten.net/>



### トピックス

設計「寺子屋」、初心者大歓迎!

片山和俊氏(東京芸術大学名誉教授)と松澤稯氏(多摩美術大学教授)のお二人の先生から「住宅計画(プランニング)」と「下絵(エスキス)」を学ぶ、オンラインによる設計「寺子屋」を開きます。「手書きには必ずヤスケールを伴います」(松澤氏)。来年2月までの全6回を通してその感覚をしっかりと身に付け、設計者たるもの、自信をもって「最初のプランは手書きで!」に向け、この「寺子屋」で学びましょう。

\*お問い合わせは、「手の物語」まで。

詳しくは、右記QRコードよりご覧ください。



### <お問合せ>

一般社団法人 町の工務店ネット

〒432-8044 静岡県浜松市中区南浅田2丁目2-1

TEL.053-570-9001 FAX.053-570-9007

info@machi-no-komuten.net

町の工務店ネット

検索

「A<sup>2</sup>プロジェクト」、動いています!

この4月に発足した「A<sup>2</sup>プロジェクト」。「ニッポン●プロダクト」のひとつとして住宅業界で唯一選ばれたフォルクスハウスの開発者、建築家・秋山東一氏と、ゆりが丘ヴィレッジ(神奈川)で「JIA25年賞」を受賞、NHK「美の壺—空中庭園」でも知られる造園家・田瀬理夫氏のお二人を講師に、全20回の勉強会をオンラインにて開講中です。ここに学びながら、今、各地で「里山のある町角」づくりが進んでいます。

\*お問い合わせは、「町の工務店ネット」まで。

詳しくは、右記QRコードよりご覧ください。



「町の工務店ネット」本部スタッフ、「手の物語」設計・技術スタッフ(建築経験がある方歓迎)正社員募集!

\*勤務先:静岡県浜松市 \*条件等は、委細面談。●応募・お問合せ/TEL.053-570-9012 info@tenomonogatari.jp(担当:佐塚)